# 入居判定評価基準調査書

		記入日	令和	年	月 日
氏 名	様	年齢	歳	市町村	
1 本人の状	1 本人の状況				
要介護度	□要介護3 □要介護4 □	要介護5	※口要介護	1 □要	介護2
認知症高齢者の 日常生活自立度	□正常 □I □Ia □Ik	o□∏a		V DM	
認知症の 医学的診断	□あり 診断名( □なし				)
認知症よる具体的な 行動・心理症状の記入					
2 介護者・	家族等の状況				
世帯の状況	□高齢者世帯 構成 □	本人 男性 女性			
主介護者の	生年月日				
年 齢	口 大正 口 昭和 口 平		月 月	В	歳
主介護者の続柄		□孫 □そ	その他(		)
介護者の 障がい・疾病	□介護は困難 理由( □助け無しは困難 理由( □なんとか可能 理由( □介護は可能 理由( □なし				) )
介護者の就労	□あり 職種( □なし □就労不可能 理由(	)勤務	日/ 沪	<u></u>	時間/日
介護者の育児 家族の病気等	□育児( 才) 内容( □家族の病気 内容( □なし □ 常時 □ 半日以上	□ 週に2	~3B [	] 月に2~	) ) ————— ~3日程度
他の副介護者	口あり 続柄( )口週 口なし 理由(	4日以上 [	□週1~3日和	程度 口月	2~3日程度 )
別居血縁者の		4日以上 [	□週1~3日和	程度 口月	2~3日程度
介護協力	一口なし、 理由(				)

### 3 在宅サービスの利用度等(利用票実績を添付)

月	単位	月	単位	月	単位

※裏面にも記入欄あり

4	特	[7	事	頂
_	7 11	пц	-	-54

4 特記事場	<b>只</b>
	及び要介護度2の方で申込みをされる方については 該当する項目に ☑をい
れ、それに関	する特記事項を下記に記入すること。
□認知症である。 に見られ、在 □知的障がい。 さ等が頻繁に □家族等による。 □単身世帯である。 かつ、地域で 困難な状態で	ることにより、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁 生宅生活が困難である。 ・精神障がい等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難 こ見られ、在宅生活が困難な状況である。 る深刻な虐待が疑われる等により、心身の安全・安心の確保が困難な状態である。 ある、同居家族が高齢又は病弱である等により、家族等による支援が期待できず、 での介護サービスや生活支援の供給が十分に認められないことにより、在宅生活が
記入者名	職名
事業所名	電話
	受付日(施設で記入): 令和 年 月 日

# 入居判定評価基準調査書(様式2)の記入について

#### 1. 本人の状況

• 「認知症高齢者の日常生活自立度」について

・認知症の医学的診断のある方は「口あり」にチェックをし、主治医の意見書の診断名に載っている病名を記入して下さい。

診断名のない方は「口なし」にチェックを入れて下さい。

・認知症による具体的な行動・心理症状を記入して下さい。

### 2. 介護者・家族等の状況

- 高齢者世帯と見なす基準は、65歳以上の者のみの世帯、または65歳以上の者と18歳未満の子供で構成された世帯とします。
- ・家族の構成図と年齢を図表で記入して下さい。また、同居家族を囲んで下さい。
- ・ 主介護者の障がい・疾病があり介護が困難な場合の基準

「介護困難」・・・ <u>主介護者が障がいや疾病</u>の為要介護者の排泄・入浴・移動・着替え・食事等のADL全般において援助が困難であり、就労することも難しい状態である場合

「助け無しは困難」・・・ 他の介護者がいなければ、全般的な援助が困難な場合

「なんとか可能」 ・・・ <u>介護者が概ね2つ程度の ADL 援助なら介護ができる。</u>

注:介護者の具体的な障害や疾病名等を必ず記入して下さい。

・主介護者が育児や家族の病気等の為介護が困難な場合は「誰をどのような育児・介護をしているのか」分かりやすく具体的に理由を記入して下さい。

また、育児をされている場合はお子さんの年齢を記入して下さい。

- ・副介護者とは主介護者以外の家族で介護をどの程度協力されているか頻度にチェックをつけて下さい。協力が『なし』の場合はなぜ協力できないのか具体的な理由を記入して下さい。
- 別居家族の介護協力についても同様に記入して下さい。『なし』の場合は具体的な理由を記入して下さい。

#### 3. 在宅サービスの利用度

- 申込に直近3ヶ月分の利用票実績の写しを添付して下さい。
- ・特記事項に必ず現在の状況や調査内容の説明・補足等自由に記入して下さい。

#### 4. 特記事項

- ・要介護度1及び要介護度2の方で申込みをされる方については該当する項目に図を入れ、 それに関する特記事項も記入してください。
- 特記すべき意見や状況等については全ての方が詳しく記入して下さい。
- ※ 記入に際して不明な点がありましたらご連絡をお願いします。

また受付後に情報を再度伺う場合がありますのでご協力宜しくお願い致します。

お問い合わせ先		
〇桜井の里	0256-94-3939	担当 生活相談員 村上
〇桜井の里・絆	0256-94-3939	担当 生活相談員 間嶋
〇分水の里	0256-97-7111	担当 生活相談員 小越
〇はな広場・しまかみ	0256-47-1222	担当 生活相談員 白倉